



FSS[®] File Security System



FSS基本パッケージ **Ver.8.1** マイナーバージョンアップ 概要について



- OS対応状況 P. 2
- 今後のバージョンアップについて P. 5
- 追加・更新された主な機能の紹介 P. 7
- 販売終了製品について P. 15

株式会社 ローレル インテリジェント システムズ

1.対応OSについて①

クライアントOSの対応状況

FSS® File Security System

Windows 10 バージョン1607 (32/64bit)対応

Windows 10 Build 14393 バージョン 1607 に 正式対応しました。

【○:対応 / ×:非対応】

FSS製品のOS対応表	Vista (32/64)	7 (32/64)	8 (32/64)	8.1 (32/64)	10 (32/64)	備 考
FSS 基本パッケージ Ver.8.1 (Standard/Plus)	○	○	×	○	○	FSS基本パッケージ Ver.8.1より Windows 10 Build 14393 バージョン1607 (32/64bit) 正式対応
FSS発行管理パッケージ (Director)	○	○	×	○	○	ICカード発行管理ソフト FSS基本パッケージ Ver.8.1より Windows 10 Build 14393 バージョン1607 (32/64bit) 正式対応

- ※ マイクロソフト製品のサポートライフサイクルに合わせて、各OS向けFSSのサポートも終了させて頂いております。直近では、Microsoft Windows Vistaが「2017/04/11」で終了となります。
- ※ FSS基本パッケージ/Plusのサポート対応は、原則 **Ver.6.0**以降 (メジャーバージョン 2世代前まで)とさせていただきます。
- ※ オプション製品につきましては、販売終了から3年間サポート(問い合わせ)対象となります。

1.対応OSについて②

サーバーOSの対応状況

FSS® File Security System

Windows Server OS 対応

Windows Server OSの対応状況

【○:対応 / ×:非対応】

FSS製品のOS対応表	Windows Server 2008 (※1)	Windows Server 2008 R2 (※1)	Windows Server 2012 (※2)	Windows Server 2012 R2 (※2)	Windows Server 2016 (※2)	備 考
FSS 基本パッケージ Ver.7.1 (Standard/Plus)	×	×	×	×	—	
FSS 基本パッケージ Ver.8.0 (Standard/Plus)	○	○	○	○	×	FSS基本パッケージ Ver.8.0より Windows Server OS正式サポート (オプションソフトウェアは含まれません。)
FSS 基本パッケージ Ver.8.1 (Standard/Plus)	○	○	○	○	×	

※1) 対象エディション : Standard, Enterprise

※2) 対象エディション : Standard, Datacenter

- ※ マイクロソフト製品のサポートライフサイクルに合わせて、各OS向けFSSのサポートも終了させて頂いております。
- ※ サーバーOS対応は、FSS基本パッケージ(Plus含む)のみで、オプションソフトは**非対応**となっております。
- ※ デバイス制限・ファイル操作ログ等FSS基本パッケージ機能の一部につきましては、**マルチユーザー環境非対応**となっております。
- ※ WindowsのセキュリティポリシーとFSSのポリシーが重複した場合、予期せぬ動作をする場合があります。
設定を行う場合には、両方のポリシーを確認してから設定を行ってください。

1.対応OSについて③

基本パッケージ及びオプション製品の対応状況

FSS® File Security System

オプション製品対応状況について

FSS基本パッケージ以外のオプション製品のOS対応状況について

【○：対応 / ×：非対応】

No.	FSSオプションソフトウェア等	Windows Vista		Windows 7		Windows 8.1		Windows 10 (Build 14393)		Windows Server OS	
		32bit	64bit	32bit	64bit	32bit	64bit	32bit	64bit	32bit	64bit
1	FSS Auditor	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	FSS SmartShredder	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	FSS RD-Filter	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
4	FSS SmartLogon RD	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
5	FSS デバイス制限	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
6	FSS SmartLogon AP	○	○	○	○	○	○	○	○	○ (Clientのみ)	○ (Clientのみ)
7	FSS SmartEFD	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
8	FSS SmartLogon MFVA	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
9	FSS SmartCipher for FileServer	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10	FSS LogonAnalyzer	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
11	FSS LogonPermit	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
12	FSS VPNConnect	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
13	FSS Director(発行管理ソフトウェア)	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×

※ Windows Server OSの内容については、前項「Windows Server OS 対応」を参照ください。

(2016/11/30 現在)

バージョンアップ方針

(Windows 10対応について)

2. 今後のバージョンアップについて

FSS基本パッケージVer.8.0以降のリリース方針について

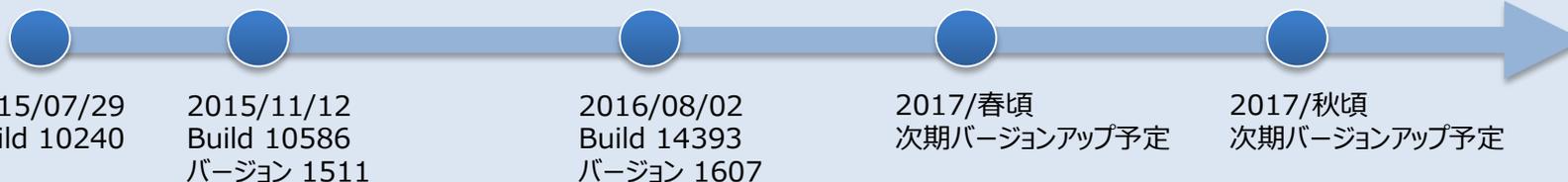
FSS® File Security System

Windows10に対する FSSバージョンアップの方針

FSS基本パッケージ Ver.8.0以降のリリース方針について

Windows 10に対する弊社製品の今後の対応につきましては、Microsoftのポリシー変更にあわせ、「Build」対応へ移行する予定となっております。

Windows 10 Updateについて



今後、Microsoftより新規に提供されるBuildに順次対応していく予定ですが、対応するまでは弊社ソフトウェアが正常に動作しなくなる可能性があります。新規Buildの適用 及び 新規Buildが適用されたPCへのインストールにつきましては、ご注意ください。

弊社といたしましては、CB(機能リリースから最長4ヶ月以内更新が提供されるモデル)ではなく、CBB(機能リリースから最長8か月以内に更新が適用されるモデル)または、LTSB(最長10年間同じバージョンを使用出来るモデル)を推奨いたします。

詳細につきましては、<https://technet.microsoft.com/ja-jp/library/mt598226.aspx> をご参照ください。

● 注意！

- 動作確認対象製品でも、Windows 10上で一部利用できない可能性があります。すべての環境での動作を保証するものではありません。
- Windows 7等からアップデートを行う場合は、FSSをアンインストール（要再起動）頂き、Windows 10 へアップグレード後にWindows 10 対応版のFSSをインストールしてください。
- 新規Buildを適用される場合は、適用後に対応版FSSのインストールを行ってください。

主な追加・更新機能の紹介

（ Ver.8.1 から追加・更新になった機能 ）

3.追加機能紹介① (Ver.8.1から)

Windows 10 Build 14393 バージョン1607 対応

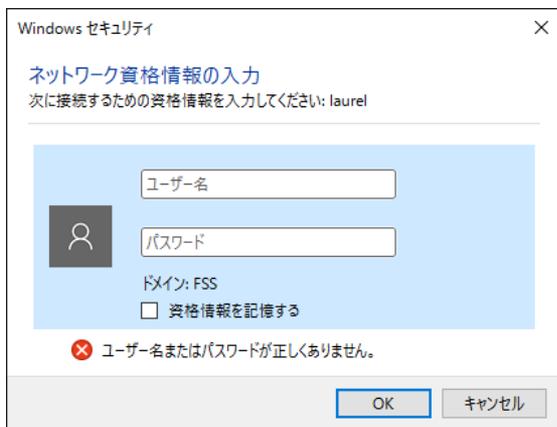
FSS® File Security System

Windows 10 Anniversary Update 対応

Windows 10 Build 14393 バージョン1607 (Anniversary Update) に対応しました。

アプリケーションログオン (FSS SmartLogon AP含む) の、Windowsセキュリティ画面等
Windows 10 Build 14393 バージョン1607 (Anniversary Update) 適用後に正常動作しなかった機能について対応しました。

Windows 10 Build 10586 バージョン 1511



Windows セキュリティ

ネットワーク資格情報の入力
次に接続するための資格情報を入力してください: laurel

ユーザー名
パスワード
ドメイン: FSS
 資格情報を記憶する

✖ ユーザー名またはパスワードが正しくありません。

OK キャンセル



Windows 10 Build 14393 バージョン 1607



Windows セキュリティ

ネットワーク資格情報の入力
次に接続するための資格情報を入力してください: laurel

ユーザー名
パスワード
ドメイン:
 資格情報を記憶する

ユーザー名またはパスワードが正しくありません。

OK キャンセル

● 注意！

- Windows 10 Build 14393 バージョン 1607 からの制限事項で、資格情報が既に登録されている接続先に対してアプリケーションログオン 及び FSS SmartLogon APでは、「別のアカウントを使用する」機能を使用することは出来ません。使用する場合には、資格情報を削除または、セキュリティポリシーで資格情報の保存を無効に設定してください。

3. 追加機能紹介② (Ver.8.1から)

生体認証(顔)機能追加(オプションソフトウェア)

FSS® File Security System

生体認証(顔情報)機能「FSS SmartLogon iFace」

端末サインオン時に生体(顔情報)認証を行う機能(オプションソフトウェア)

- 端末サインオン時に生体情報(顔情報)を利用する機能です。
パソコンに付いているWebカメラを使用すれば、別途デバイスを追加する必要はありません。
- 本機能は、**端末単位**に設定が出来ます。
- 顔情報は、ICカード内に保存されます。
(専用サーバー等は必要ありません。)
- 使用するには、「FSS SmartLogon iFace(オプションソフトウェア)」が必要です。
また、「FSS KeyService」Ver.9-10-2以上 / 「FSS SmartLogon」Ver.8-1-5 以上 が必要です。

『FSSカード + パスワード』認証

※2要素認証



パスワード

『FSSカード + 顔(+パスワード)』認証

※3要素認証



※ 市販のWebカメラやパソコンに内蔵されているカメラをご使用頂けます。
VGA(640×480)以上のカメラでご使用ください。

● 注意!

- 現在ご使用中のカードで顔認証をご使用になる場合には、事前に拡張エリアの発行が必要になります。

3.追加機能紹介③ (Ver.8.1から)

FSS Director 機能拡張

FSS® File Security System

FSS Director 生体認証向け機能拡張

拡張エリアデータ(生体情報)の更新制御が出来るようになりました。

- FSS Directorで発行データ更新時に、エリアの更新を行わないための設定が追加されました。登録済みの指静脈データや、顔データを削除せず、更新が出来ます。
- CSV型式からの一括更新についても、同様の機能が追加されました。詳細については、マニュアルをご参照ください。
- 使用するには、「FSS Director」 Ver.2-0-13 以上が必要です。

The screenshot shows a configuration window titled "拡張エリア" (Expansion Area). It contains three sections, each for a different area:

- エリア1(更新)**: Checked. Below it is a text field containing "拡張エリア#FM mofiria.dat" and a "参照..." button. A checkbox labeled "データは更新しない" (Do not update data) is checked and highlighted with a red box.
- エリア2(更新)**: Checked. Below it is a text field containing "拡張エリア#FN mofiria.dat" and a "参照..." button. A checkbox labeled "データは更新しない" (Do not update data) is unchecked and highlighted with a red box.
- エリア3(更新)**: Checked. Below it is a text field containing "拡張エリア#FC IFace.dat" and a "参照..." button. A checkbox labeled "データは更新しない" (Do not update data) is unchecked and highlighted with a red box.

- **注意!**
 - 「データは更新しない」にチェックを入れても、更新時エリアの所有者パスワードはリセットされます。

3.追加機能紹介④ (Ver.8.1から)

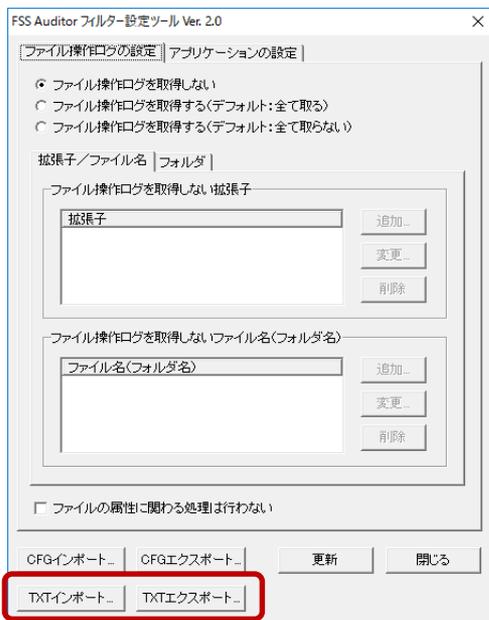
FSS Auditorフィルター設定機能拡張

FSS® File Security System

FSS Auditor フィルター機能拡張

設定ファイルのインポート・エクスポートにテキスト形式が追加されました。

- 従来CFG(コンフィグ)形式で、インポート・エクスポートが可能でしたが、フィルター設定を大量に追加/編集する場合に、テキスト形式で作業したいという要望に対応しました。
- 使用するには、「FSS Auditor Tool」Ver.2-0-1以上 が必要です。



● 注意！

- テキストファイルのフォーマット詳細については、INIファイル形式と同様の表記になります。詳細については、製品マニュアルをご参照ください。

4.追加機器紹介① (Ver.8.1から)

生体認証(指静脈)新ユニット対応

FSS® File Security System

生体認証(指静脈)新ユニット対応

モフィリア社最新機種 [FVA-U4ST]に対応しました。

- 使用するには、「FSS基本パッケージ Ver.8.1 以上」が必要です。

製品名	FVA-U4ST	
寸法	(横幅) 49 mm (高さ) 63 mm (奥行) 92 mm	
重量	約105 グラム(本体のみ)	
使用環境	温度	5-40 °C
	湿度	20%~80% (結露なきこと)
	照度	3,000 ルクス以下 (蛍光灯下)
インターフェース	USB 2.0 (Full Speed)	
電源/電圧・電流	USBバスパワー 認証時: DC5V 220mA 待機時: DC5V 2.5mA 以下	
指置き検出センサー	静電方式	



- **注意!**
 - 本製品は、「FVA-U2SXA」「FVA-U3SX」とのデータ互換がございません。その為、「FVA-U2SXA」「FVA-U3SX」と「FVA-U4ST」を混合環境で使用する場合には、認証キー内拡張エリアにそれぞれの専用データを発行する必要があります。
 - 最大消費電力が1.2Wとなっています。USBハブ経由での接続を行う場合には、セルフパワーUSBハブをご使用ください。
 - 弊社以外からご購入になった製品「FVA-U4ST」はご使用頂けません。

4.追加機器紹介② (Ver.8.1から)

Bluetooth通信型 ICカードリーダー・ライター

FSS® File Security System

Bluetooth型 ICカードR/W対応 (ACR3901U-S1)

Advanced Card Systems社製 [ACR3901U-S1]の取扱を開始しました。

- 使用するには、端末がBluetoothに対応している必要があります。
- Bluetooth接続以外に、USB接続(充電も同時に可能)も出来ます。
- 別売りの dongle (USB)を使用することで、Bluetoothに対応していない端末でも使用出来ます。

製品名	ACR3901U-S1
寸法	(横幅) 60 mm * (高さ) 94 mm * (奥行) 12 mm
重量	約30.8 グラム(本体のみ)
インターフェース	Bluetooth® Smart / USB Full Speed
電源	リチウムイオンバッテリー (PCリンクモードで充電可能)
供給電流	最大50 mA
動作温度	0-50 °C
電源	リチウムイオンバッテリー (PCリンクモードで充電可能)



● 注意!

- 端末のBluetooth対応プロファイル等により、使用出来ない場合があります。
Protocol: Bluetooth Smart (Bluetooth Low Energy/Bluetooth 4.0)
- バッテリー駆動の為、充電が必要です。
省電力モードで、1~2週間ご使用頂けます。
- 通信速度が、有線に比べ遅いため、生体認証を使用する際には適しません。
標準Bluetoothでの通信と比較し、dongle経由は約2倍程度高速で通信が可能です。

4.追加機器紹介③ (2016/10/01から)

SCD装置にRS-232C変換ケーブル付属

FSS® File Security System

USBシリアルケーブル付属 (2016/10/01以降新規購入分から)

SCD接続RS-232C用USB変換ケーブルが付属するようになりました。

- 「FSS発行管理パッケージ」「SCD」装置を購入時に、RS-232Cケーブルと共にバッファロー社製USB変換ケーブルが付属するようになりました。(これによる価格の変更はありません。)
- ケーブル単体の販売は行っておりません。
予備用等につきましては、お取引先 または 家電量販店にてお買い求めください。

型番	BSUSRC0605BS
参考価格	¥4,900(税抜き) (※バッファロー社HP参照)
長さ / カラー	0.5 m / ブラックスケルトン
本体重量	約 64 g
インターフェース	USB 2.0 / 1.1
コネクタ形状	USB TYPE-A: RS232Cコネクタ (D-sub9ピン・オス)
対応OS	Windows 10 (※1) Windows 8, 8.1 (32bit/64bit) Windows 7 (32bit/64bit) (※2) Windows Vista (32bit/64bit) (※2)



(※1) 製品をPCに接続すると、自動的にドライバーがインストールされます。付属のCDは使用しないでください。

(※2) ネット接続してWindows Updateできる環境でドライバをダウンロードする必要があります。

● 注意!

- 2016/10/01より前のご注文分につきましては、ケーブルの付属はございません。
- ケーブルのドライバにつきましては、FSSバージョンアップCDには含まれておりません。

5.販売終了製品について①

販売終了製品(ソフトウェア)のお知らせ

FSS® File Security System

販売終了製品(ソフトウェア)について

販売終了になったオプションソフトウェアについて

No.	販売終了ソフトウェア	備 考
1	P-Lock	平成 26年 03月末 販売終了 保守ご加入中ユーザー様へのサポート(※1)は、「平成29年03月末」で終了となります。
2	FSS DesktopShield	平成 27年 03月末 販売終了 保守ご加入中ユーザー様へのサポート(※1)は、「平成30年03月末」で終了となります。
3	FSS SmartProxy Client	平成 28年 03月末 販売終了 保守ご加入中ユーザー様へのサポート(※1)は、「平成31年03月末」で終了となります。
4	FSS SmartProxy Server	平成 27年 03月末 販売終了 保守ご加入中ユーザー様へのサポート(※1)は、「平成30年03月末」で終了となります。
5	FSS SmartWTS	平成 27年 03月末 販売終了 保守ご加入中ユーザー様へのサポート(※1)は、「平成30年03月末」で終了となります。
6	FSS RemovableDisk Cipher	平成 27年 03月末 販売終了 保守ご加入中ユーザー様へのサポート(※1)は、「平成30年03月末」で終了となります。 また、保守ご加入中のユーザー様は、 無償で「FSS SmartLogon RD」へ移行が可能 です。 ※自動移行ではない為、ユーザー様からのご依頼が必要になります。
7	FSS ED-S Logon	平成 28年 03月末 販売終了 保守ご加入中ユーザー様へのサポート(※1)は、「平成31年03月末」で終了となります。
8	FSS SmartEFD	平成 29年 03月末の販売終了を予定しております。

(※1) バージョンアップの提供(瑕疵等によるプログラムの改修を含む)を除く、問い合わせ時の対応のみとなります。

(2016/12/01 現在)

5.販売終了製品について②

販売終了製品(ハードウェア)のお知らせ

FSS® File Security System

販売終了製品(ハードウェア)について

販売終了になったハードウェアについて

No.	販売終了ハードウェア	備考
1	ICカードR/W USB型 (SCR331/SCR3310) 	供給元製造終了により、販売終了となっております。
2	ICカードR/W PCMCIA型 (SCR243) 	供給元製造終了により、販売終了となっております。
3	ICカードR/W SIMサイズカード型 (SCR3320) 	平成28年9月末で販売を終了させて頂きました。 SIM型後継機種につきましては、現在選定中です。決まり次第弊社ホームページでご案内いたします。
4	ICカードR/W SIMサイズカード型 (SCR38T-D1) 	平成28年9月末で販売を終了させて頂きました。 SIM型後継機種につきましては、現在選定中です。決まり次第弊社ホームページでご案内いたします。
5	指静脈認証ユニット (FVA-U2SX / FVA-U2SXA) 	供給元製造終了により、弊社在庫がなくなり次第の販売終了を予定しております。 FVA-U3SXにつきましては、継続して販売いたします。
6	USBトークン型 (StarKey 100) 	平成28年9月末で 販売を終了させて頂きました。
7	ICカード プレ印刷型 (共同印刷社製 接触ICカード) 	平成28年9月末で 販売を終了させて頂きました。
8	ICカード トリプルインターフェース型 (接触/非接触/磁気)	販売終了となっております。

(2016/12/01 現在)